

企画者のための 環境学習体験講座

受講者募集

3回連続講座

公民館や市町の事業で
環境講座を企画したい！

子供会や地域のイベントに
エコの視点を取り入れたい！

でも、環境学習って
どうしたらいいの？

まずは、自ら体験してみよう。
身近な自然や日常生活にも
ヒントがいっぱい。

エコを広めるために、「知ってる」から
「やってる！」につながる環境学習を。



昨年の企画者のための環境学習体験講座の様子

応募期限 平成21年8月5日(水)必着

募集定員 30人

募集の対象者

地域や団体で環境学習を企画される方で、
全講座を受講できる人

(例)・市町環境課の環境学習担当者

- ・公民館や図書館の住民向け講座担当者
- ・ガールスカウト、ボーイスカウト指導者
- ・子供会や放課後児童クラブの指導員
- ・こどもエコクラブのサポーター など

応募方法など

応募方法

- ・お名前、所属・団体名、連絡先を記入し、下記までお申し込みください。
- ・応募者が定員を越える場合は、抽選で受講者を決定します。

受講者の決定

- ・8月12日(水)までに応募者全員に通知を発送します。

講座の開催スケジュール

- ・裏面をご覧ください。

受講料 無料(ただし、材料費等の実費負担あり)

主催 滋賀県

共催 財団法人滋賀県文化振興事業団

昨年度の受講者の感想

- ・自然観察は立派な指導者がいなくても、参加者が自ら気づき、感じる事が重要だと思った。
- ・琵琶湖の水深については断面図等で知っていたものの、実際に立体模型を自分で作成しながら学ぶと、理解しやすいことに気づきました。
- ・企画の立て方のポイントがわかり、作りやすくなりました。企画づくりは、複数メンバーで意見を出し合い、話し合うと効率的。

<お申込み・お問い合わせ先>

滋賀県環境学習支援センター

〒520-0807 大津市松本1-2-1 大津合同庁舎6階

TEL 077-528-3497 FAX 077-528-4848 E-mail ecolo@pref.shiga.lg.jp

講座の開催スケジュール

	開催日時	テーマ	受講のねらい	講師	実施場所
第1回	9月2日(水) 10:00～16:30	環境学習ってなんだろう？	環境学習がなぜ必要か、どんな視点で進めていけばよいのか、環境学習についての理解を深めます。	琵琶湖博物館 交流担当 西村知記さん	琵琶湖博物館 (草津市)
		水環境と生活との関わりを考える	琵琶湖博物館の学習プログラムを体験して、暮らしと水環境の関わりや琵琶湖について考える水環境学習の企画づくりに活かします。	琵琶湖博物館 交流担当 大依久人さん 飯住達也さん	
第2回	9月14日(月) 9:30～16:30 荒天時は 15日(火)に 順延。	自然体験からみどり・生態系を考える	年齢に関係なく楽しめるネイチャーゲームやクラフトを体験し、身近な自然や生態系について考え、環境学習の企画づくりに活かします。	滋賀県 ネイチャーゲーム協会 コーディネーター 坂田義治さん	希望が丘文化公園 (竜王町)
		野外クッキングでエコを考える	日常生活でも実践できるエコの視点を取り入れた野外クッキングを体験し、食に関わる環境学習の企画づくりに活かしていただきます。	環境レイカーズ 池田まさるさん	
第3回	10月2日(金) 9:30～16:30	環境学習企画づくりワークショップ	環境学習講座の企画づくりのためにワークショップを通じて、楽しく学べる環境学習の組み立て方のノウハウやアイデアを出し合います。また、3日間の講座全体で学んだこと、今後の企画作りにおける課題などについて、話し合います。	環境レイカーズ 島川武治さん	大津合同庁舎 7B会議室 (大津市)

- ・全3回出席し、修了された方には、修了証を発行します。
- ・第2回は、材料費、保険料等を各自負担いただきます。(1,000円程度)

応募用紙(郵送・FAX用 送り先は表面をご覧ください。) FAX 077-528-4848

(ふりがな) お名前			所属・団体名	
連絡先 ご住所	〒			
電話・Fax番号	Tel	-	-	E-mail
	Fax	-	-	
(応募に当たって一言メッセージ)				

電子メールの場合は上記項目を明記して ecolo@pref.shiga.lg.jp までお申し込みください。

個人情報は、当講座に関する連絡のほか環境学習支援センター事業の情報提供に使用させていただきます。